

授業科目 介護技術III

【担当教員名】 宮 下 榮 子		対象学年	2	対象学科	社会（介護）
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	60（内30）
【概要・一般目標：G10】 要介護者の日常生活を支える介護専門職の実践理論及び介護の原則を理解し、要介護者のQOLを保障できる高い倫理観と介護技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1) 介護過程について理解できる。 1. 対象とする利用者の根拠に基づくニーズを導き出すことができる。 2. ニーズにふさわしい介護対策を立てることができる。 3. 介護計画の評価基準がわかる。 2) 終末期介護について理解することができる。 4. 生きることの意味について考えることができる。 5. 終末期にある方それぞれにとっての尊厳ある死を考えることができる。 6. 本人・家族の緩和・悲嘆にたいするケアを考えることができる。 7. 終末期の身体的特徴と介護の方法を習得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護過程とは				講義
2	ICFの視点				講義
3	生活主体とは・自立とは				講義
4	事例検討 ニーズとは			1	演習
5	" 目標の設定			2	"
6	" 評価法			3	"
7	終末期の介護 1. 生きること死ぬこと			4	講義・演習
8	" 2. "			4	"
9	" 3. 尊厳死・安楽死・医の倫理			5	"
10	" 4. "			5	"
11	" 5. 死の兆候			7	講義
12	" 6. 緩和ケア			6	"
13	" 7. 悲嘆ケア			6	"
14	" 8. 死後のケア			7	"
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		介護福祉士養成講座			
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験・出席状況など総合的評価			【履修上の留意点】		